

富士通FIP お客様事例④

暗号化ファイル伝送ツール「Confidential Posting」

アフラック 様

がん・医療保険のリーディングカンパニーとして“生きるを創る”アフラック。

Confidential Postingを導入し、セキュアな環境下でのデータ授受を実現。

導入背景

- 機密情報などのデータ送信におけるセキュリティを強化
- 膨大なメールアドレス管理による作業量の増大や誤送信の防止徹底
- データ授受履歴の記録を徹底

導入効果

- 優れた基本機能と柔軟なカスタマイズで、セキュアなデータ送信システムを構築
- メールアドレスの管理や誤送信が起きない安全で効率のよいデータ授受の仕組みを実現
- データ授受履歴台帳を自動生成

課題は、販売代理店との機密情報データ授受をよりセキュアに行うこと。

創業以来、アフラックでは独自の販売チャネルとして「アソシエイツ（販売代理店）制度」を採用し、15,000店を超える販売代理店のネットワークを全国に拡大してきました。アソシエイツとのデータ授受については、一定数以上の個人情報を送信する場合は専門部署が一括して取り扱うことにより安全性を確保していました。しかし、その基準に満たないデータにおいてもよりセキュアな授受を行う必要があるため、従来から行っていたデータ暗号化や厳格なパスワード管理に加えて、誤入力防止を含めた宛先管理の仕組みを検討していました。そこでアフラックが選択したのが、富士通エフ・アイ・ピー（以下 富士通FIP）のデータ転送サービス「Confidential Posting」です。

パートナーとして富士通FIPを選んだ理由についてアソシエイツ業務支援課 担当課長の森安氏は、「セキュリティが強固で、代理店向け業務用

ポータルサイトとのシングルサインオン（SSO）連携など柔軟にカスタマイズできる点を評価しました。」と語ります。今回既存の認証基盤と連携し、宛先管理をメールアドレスではなく、代理店向け業務用ポータルサイトにログインするためのIDで実施。これにより、利用者は既存のIDを選定するだけで簡単に宛先を設定可能です。さらにカスタマイズを含む構築を、短期間かつ適正なコストで実現できることも選択された理由です。また、アフラックはクラウドサービスを採用する際、事前の現地調査で非常に厳しく審査を行います。富士通FIPのデータセンターはそれをクリアし、採用されました。



アフラック アソシエイツ営業統括部
アソシエイツ業務支援課
担当課長 森安 徹氏



shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

富士通エフ・アイ・ピー株式会社

誤送信の可能性がなくなり送信後の 取り消しも可能。授受履歴台帳も自動生成。



アフラック IT業務統括部
IT業務統括課
調査役 田中 満実氏

Confidential Postingでアフラックから販売代理店へデータ送信する場合、担当者が送信すると上長に承認依頼が送られます。承認後送信者が受信者に電話等でパスワードを伝え、受信者は代理店向け業務用ポータルサイトからConfidential Postingにアクセスし、自分宛に届いているデータをダウンロード。事前に確認したパスワードで復号し、閲覧が可能になります。

最大のメリットは、メールアドレスを入力する必要がなくなり、入力間違いによる誤送信の可能性がなくなったことです。さらに、IT業務統括課 調査役の田中氏は、「送信後に取り消しできるのもいいですね。送信先の端末に専用ソフトをインストールせずに、復号するまでの間に取り消しできる優れたセキュリティ機能も、複数のソリューション候補の中から当製品を選定した理由の1つです。」と語ります。その技術について富士通FIPの長坂は、「復号の際サーバーに確認するので、その時点までに送信者が取り消していれば、ダウンロードされていても復号できません。」と語ります。

従来データの授受履歴は、販売代理店ごとに記録し、定期的にアフラックが履歴確認をしていました。今回Confidential Postingにより授受履歴を取めた個人データ管理台帳の自動生成が可能になったことで、効率的にもれなく記録できるようになった点も大きなメリットです。



富士通エフ・アイ・ピー株式会社
環境・科学システム部
シニアITアーキテクト 長坂 昌洋

ユーザビリティの強化や承認方法の改良で、 さらに優れたツールに進化。



アフラック アソシエイツ営業統括部
アソシエイツ業務支援課
課長代理 畑地 章子氏

ファイル伝送ツールであるConfidential Postingは通常ファイル添付が必須ですが、アフラックではファイルなしでも送信できるようカスタマイズを施しました。そのセキュリティ性能の評価の高さから、現在では機密情報に限らず、商品情報や販売資材の案内送信など当初の想定では考えていなかった機能も幅広く利用されています。そのため、既に月間で契約している送信件数、容量の上限近くまで使いこなしており、また、新たに別の部署からも利用したいという声が上がってきています。

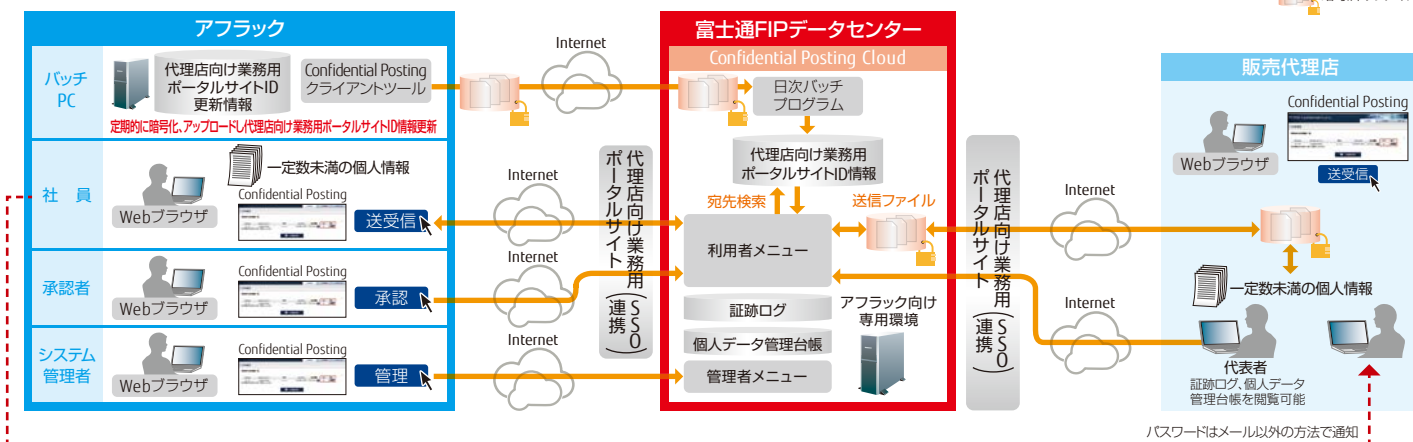
今後についてアソシエイツ業務支援課 課長代理の畑地氏は、「メール送信時の定型文を用意して必要な内容を簡単に入力できるようにするなど、ユーザビリティのより一層の強化を図ります。」と語ります。それを受けて富士通FIPの霜田は、「アフラック様からのご要望にお応えする中で、機能のレベルアップにつながるご意見をいただくこともあります。これからもアフラック様と一緒に、Confidential Postingがよりよいサービスになるよう育てていきたいですね。」と語ります。

これからもアフラックの堅固な情報セキュリティを、富士通FIPがベストパートナーとしてサポートしていきます。



富士通エフ・アイ・ピー株式会社
金融統括営業部 第一金融営業部
担当部長 霜田 浩

サービスイメージ



お客様プロフィール

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)

<http://www.aflac.co.jp/>

1974年、日本初の「がん保険」を発売。米Aflacの日本社として、今年で創業40周年を迎えています。以後、「生きるための保険」のリーディングカンパニーとして成長を続け、時代を先取りした商品・サービスを創り続けてきました。契約者数は約1,500万人にも上っています。「アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度」「アフラックベアレンツハウス」など、「がん・医療」をテーマとした社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

所在地: 〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1
新宿三井ビル
設立: 1974年
総資産: 10兆789億円 (2014年3月末)
従業員数: 4,189名 (2014年3月末)



©本カタログに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。本カタログに記載されているシステム名、製品名などには必ずしも商標表示 (TM, ®) を付記していません。
©本カタログに記載の内容は2014年10月現在のものです。内容は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

富士通エフ・アイ・ピー株式会社

アプリケーションサービス推進部 〒135-8686 東京都江東区青海2-4-32 タイム24ビル TEL (03) 5531-5200 <http://www.fujitsu.com/jp/fip/>